

**カラー** 特集 .....2  
第36回全国中学校大会

**カラー** ハイライト .....6  
平成17年度秋季関東学生リーグ戦

**カラー** 広告 .....8  
明治乳業

大会ハイライト .....10  
第38回全国中学校大会

ブロック大会 .....14  
中学校各ブロック大会

大会ハイライト .....16  
平成17年度秋季関東学生リーグ戦

国際大会 .....19  
第17回アジア選手権大会

大会報道 .....20  
第15回関正子杯小中学生大会

この人のこの言葉 .....22  
藤井基男(卓球愛好会)

練習のヒント .....24  
織部幸治(ITS三鷹代表)

新・中学生のための技術講座 .....26  
田村明人(元・群馬県中体連委員長)

気ままにタイムアウト .....28  
佐藤正喜(日産自動車監督)



ジャパンオープン飯村杯2005の女子シングルスで3位に入った前嶋(中国)。詳細は次号に掲載

アープでワープ .....29  
山中教子(サウンド球責代表)

訪問レポート .....30  
東海ジュニア(茨城県)

アスリートファイル .....34  
**森蘭政宗(美鷹クラブ)**

スポーツエッセイ .....40  
青柳雄介(スポーツライター)

ラージボール大会 .....44

広告 .....46  
卓球ファンnet

第5チャンネル .....36  
ピンポン東西南北 .....38  
各地レポート .....39  
みんなのコーナー .....48  
編集室 .....48  
カラー広告 .....49

## Message

昭和60年より平成16年までの埼玉県卓球史20年を編集した。「埼玉県体育史第四巻」の卓球部門になるが、前回の第三巻は、元・埼玉県卓球協会会長の村岡悦夫先生が編集をしている。村岡先生の後で、少々荷が重かったが、福島名誉会長、大野福会長、吉見理事長、小倉部長理事の方達からアドバイスをいただき、編集に当たった。

資料を調べていたら、気がついたことがあった。これまで、埼玉県の中学校は、男子は大井西が2回、岡部が1回。女子は、同じく大井西が2回、女子単で内山(大井西)が優勝している。

昭和60年に男子の大成中が、その年に優勝した日比野中(愛知)と予選リーグで3-2、しかもゲームオール26-24という大試合をしている。山崎先生(現・埼玉栄

監督)に当時の様子を伺うと、「マッチポイントを握り、しかも次はサービスで、相手のレシーブが高く返ってきたのです。勝ったと思いました。だが、それをミスしてしまい、アゲインの末に敗れました。今でも思い出します」と懐かしそうに振り返ってくれた。大成中は、56年には3位に入るなど、全国的に活躍していた。

ところで、優勝チームと準々決勝で対戦するケースが多かった。平成元年には上福岡三中が明德義塾に、6年には大井西中が愛工大附に、7年には女子の名栗中が優勝した就実に準々で敗れている。

近年は、全国的に私立中学が台頭し、公立中の活躍が難しくなったが、奮起を期待しつつ、また、埼玉県勢の活躍を祈りたい。(片野)